



受付第02A1974号  
受付日：平成14年10月17日

## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。  
平成15年 1月24日

財団法人日本住宅・木材技術センター  
中央試験所長 七勝ノ 野而 奉 幸  
埼玉県草加市 稲積町 1-2-1 番 20号

試験名称	木造建築用垂木－軒桁接合部の引張試験
依頼者	会社名：株式会社ポラス暮らし科学研究所 所在地：埼玉県越谷市東町2-266-1
試験体	1. 接合金物 名称：木造建築用垂木接合金物 商品名：ラフターロック 用途：垂木と軒桁接合部に使用する金物 寸法：φ90mmの円板を折り曲げ加工したプレート，厚さ1.6mm 材質：SGHC Z27 (JIS G 3302)  2. 接合具 軒桁取付用：角ビットビス；4-φ3.3×43mm，材質；SWRCH 18A 山の径；5.00～5.25mm，谷の径；3.3mm，ねじ先形状；とがり先 表面処理；Ep-Fe/Zn 5/CM 2 (JIS H 8610 及び JIS H 8625) 垂木取付用：角ビットビス；TB-45 4-φ3.3×43mm，材質；SWRCH 18A 山の径；5.00～5.25mm，谷の径；3.3mm，ねじ先形状；とがり先 表面処理；Ep-Fe/Zn 5/CM 2 (JIS H 8610 及び JIS H 8625)  3. 使用軸組 垂木：樹種；つが，寸法；60×45mm，含水率；12.6～13.4%，密度；0.49～0.53g/cm <sup>3</sup> 軒桁：樹種；べいまつ，寸法；105×180mm，含水率；11.1～13.4%，密度；0.55～0.62g/cm <sup>3</sup>  4. 試験体数 6体  参照：図-1及び図-2 (試験体)
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興，企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」の4.4「垂木－軒桁接合部の引張試験」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	短期基準引張接合耐力(Pot)：3.5kN ただし，垂木につが，軒桁にべいまつを使用 耐力算定基礎資料：表-2 初期剛性及び構造特性係数：表-3 荷重－変位曲線：図-3及び図-4 破壊状況：写真-1～写真-6
試験期間	平成14年11月 1日
担当者	構造グループ 試験監督者 橋本 敏 男 試験責任者 川上 修 試験実施者 加藤 裕 樹
試験場所	中央試験所